

本紙連載「がん克服へ」が本に

乳がん編

胃がん編

大腸がん編

阿知須共立病院、工藤明敏氏著

がん分かりやすく解説



工藤明敏・阿知須
共立病院外科部長

本紙に連載された阿知須共立病院医師、工藤明敏さんの「がん克服へ」が本になった。同病院などで購入できる。

「がん克服をめざして」
皆さまに幸あれ」と改題。今年1月まで暮らし面に44回にわたって連載された「乳がん編」「胃がん編」「大腸がん編」が1冊になった。がんという病気を現場の医師の立場・経験・視点から解説する。
工藤医師は1955年旧阿知須町生まれ。広島大医学部卒。医学博士、日本外科学会専門医・指導医など。

癌研究会付属病院等で一貫してがん治療にかかわり、現在阿知須共立病院診療部長、外科部長。

「キャンデイズは私の青春―12人に1人がかかる」から「稿の終わりに―がん克服をめざして、皆さまに幸あれ」まで、がんに恐れず、謙虚に、勇敢に闘おう―と分かりやすく説く。

工藤さんはあとがきで、人生は「25歳までは人から学ぶ時期、50歳までは学びながら人にも教える時期、50歳以降は人のために身を尽くす時期」と書く。まさに人のために書かれた1冊。

問い合わせは、医療法人協愛会阿知須共立病院(〒754-1277 山口市阿知須484-1)の1、08366・016・22200へ。